



展覧会 日本画 — 実演と体験 —



講師が日本画の材料から絵具の溶き方、筆の使い方など、基本的テクニックについて約1時間実演しながら、解説します。その後、実際に日本画の素材に触れる簡単な体験をして頂きます。国内外の人々を対象として通訳を通して英語、中国語、韓国語により説明が行われます。

VRと 日本画技法体験 プロジェクト

会場
東京藝術大学大学美術館
本館1階 大浦食堂 (展覧会会場に隣接しています)
東京都台東区上野公園12-8

- 日時
- 第1回 2019年8月15日(木) 11:00-12:15
(整理券配布 10:00～、開場10:30)
 - 第2回 2019年8月15日(木) 14:00-15:15
(整理券配布 13:00～、開場13:30)
 - 第3回 2019年8月16日(金) 11:00-12:15
(整理券配布 10:00～、開場10:30)
 - 第4回 2019年8月16日(金) 14:00-15:15
(整理券配布 13:00～、開場13:30)

事前申し込み不要。当日、大学美術館内1階受付にて椅子席30席分の整理券を配布します。整理券配布終了後は、椅子席の後ろに立ってご覧いただけます。ただし、体験は整理券をお持ちの方を優先に行います。

お問い合わせ：03-5777-8600 (ハローダイヤル)

会場
京都国立近代美術館
1階講堂
京都市左京区岡崎円勝寺町

- 日時
- 第1回 2019年12月1日(日) 10:00-12:00
(事前申込要、先着順)
 - 第2回 2019年12月1日(日) 13:30-15:30
(事前申込要、先着順)

事前申込制・先着順。定員：各回20名
2019年11月12日(火)午前10時より受付開始。
詳細は京都国立近代美術館ホームページをご覧ください。
<http://www.momak.go.jp>

お問い合わせ：075-761-4111

講師 東京藝術大学大学院美術研究科 文化財保存学保存修復日本画研究室
 対象 日本画を初めて見る方、外国人の方などを対象にした入門的な内容です(小学生以上)。
 言語 講師は日本語で話しますが、英語・中国語・韓国語の通訳が付きます。
 参加費 無料 ※ただし、整理券配布時(京都会場では当日受付時)に展覧会チケット(半券可)をご提示いただけます。



大乘寺とは 大乘寺の正式名称は、「高野山真言宗亀居山大乗寺」であり、天平17年(745年)に行基菩薩によって開かれた高野山真言宗のお寺です。江戸中期の画家円山応挙やその一門の画家たちの襖絵などがたくさんあるので「応挙寺」の名で呼ばれています。その大乘寺は、兵庫県美方郡香美町香住区(旧、香住町)にあり山陰海岸国立公園に位置しています。

香美町香住区とは 香住と言えば昔から新鮮な魚介類が有名で、夏(6月から8月末頃)はイカ漁が盛んです。香住の港で水揚げされた生きたままのイカを美しく透き通った刺身や姿づくりで食べられるのも港町だからでしょう。また香住といえば何と言ってもカニが有名です。秋から春頃まで関西では香住漁港でだけ水揚げされるベニズワイガニを、「香住ガニ」と呼び、季節の風物詩として堪能されています。